

日本脳炎予防接種を 見合わせませす

5月30日、厚生労働省から、重い副作用の可能性があるとして公費負担での日本脳炎の予防接種実施の勧奨を見合わせるよう通知がありました。

これを受けて市では、よりリスクの低いワクチンが開発されるまで予防接種の実施を見合わせることにしました。

ただし、定期予防接種対象者（既に予防接種をお持ちの方を含む）は、16歳～39歳の市民。ただし、妊娠中の方は除く。

結核は近年でも全国で多くの発生例が報告されています。早期発見のために検診を受けましょう。

今年度40歳以上になる方は、誕生月の基本健康診査で胸部レントゲン検査をお受けください。

6月17日(金)、18日(土)の午前8時～11時30分、総合保健センターで、

着脱しやすい服装で。金属・貝ボタン、柄のあるTシャツでは撮影できません。当口、直接会場へ。

市民健康手帳をお持ちの方は持参してください。

同センター ☎46 3254

市民健康講座「たかが水分補給、されど水分補給」

6月10日(金)午後1時30分～3時30分、総合保健センターで、講師は、早稲田大学オープン教育センター講師の古田裕子さん。

6月6日(月)から総合保健センターで、

くわしくは同室 ☎内線2684へ。

訪問介護等利用者負担額助成認定証の更新について

市では、住民税非課税世帯の方を対象に、訪問介護などのサービスの自己負担額を助成しています。現在利用している助成認定証は、6月30日(木)で有効期限が切れます。

対象サービス・利用者自己負担割合

訪問介護・訪問看護 3% 通所介護・通所リハビリテーション 6% 高齢者支援室 ☎内線2685

介護保険施設入所者の食費負担額減額制度

住民税が非課税世帯の方などが介護保険施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養型医療施設）に入所した場合には、食費負担額の減額を受けることができます。

減額を受けるには、あらかじめ申請をして、減額認定を受けることが必要です。

10月から施設に入所している方の利用者負担額が変更される予定です。くわしくは改めてお知らせします。

6月10日(金)までに、申請書書（平成17年1月1日に三鷹市在住の方は不要）、更新の方はお手持ちの減額認定証を持参し、高齢者支援室（市役所1階番窓口）で申し込む（郵送でも可）。申請書は窓口にあります。

介護保険制度学習会

6月20日(月)午前10時～正午、消費者活動センター（下連雀322-7）で、講師は日本福祉大学社会福祉学部長教授の石川満さん。

当日、直接会場へ。定員30人。消費生活係 ☎内線2545

介護教室「認知症を予防するには？」

在宅介護支援センター太郎・弘済園在宅介護支援センター・野村病院在宅介護支援センター共催。高齢者が知的で明るい生活を送るための心構えや生活習慣などについて考えます。

6月9日(木)午後2時～4時、三鷹市市民協働センターで、講師は元国立精神・神経センター武蔵病院副院長の宇野正威さん。

当日、直接会場へ。

高齢者入院見舞金

市内に1年以上居住する70歳以上の方が、連続して14日以上医療保険で入院した場合1万円の入院見舞金を支給します。支給は各年度1回のみで、所得制限があります。

入院期間の証明できる書類（領収書など）、保険証など本人確認のできるもの、本人名義の金融機関の振込口座（郵便局を除く）、印鑑を持参して、入院の日から1年以内の高齢者支援室（市役所1階 番窓口）☎内線2627へ申し込む。

平成17年度高齢者無料入浴券を配布

対象は市内在住の65歳以上で住民税非課税の方。市内の公衆浴場で利用できます。

保険証、シルバークラスなど年齢を確認できるものを持参し、高齢者支援室（市役所1階）へ申し込む。申込要件を審査のうえ、該当者に入浴券（年間30枚を限度）を郵送します。ただし、

平成17年度既に交付を受けている方は対象外です。

くわしくは高齢者支援室 ☎内線2627へ。

障がい者の就労を考える つどいひろげよう障がい者の雇用と働く機会

障がいを持ちながらも、仕事に就きたいと希望する方の人数は毎年増えています。知的な障がいや精神的な障がいを持つ方の雇用を進めている事例に学びながら、市内でできる就労支援について一緒に考えませんか。

特別報告「障がい者就労の現実と課題」 講師はハローワーク三鷹の能正勝則さん。

シンポジウム シンポジストは世田谷区立総合福祉センターの木谷哲三さん、NPO障害者支援情報センターの進藤義夫さん、NPO自立生活センターの白部貴子さん（株小ざざ代表の稲垣篤子さん）。

6月13日(月)午後2時～4時30分、三鷹産業プラザ7階で、当日、直接会場へ。

地域福祉課 ☎内線2618

土地の寄付をいただきます

市内にある高齢者福祉施設「特別養護老人ホームどんぐり山」の敷地の一部として清野能昭さん、西村朋子さん、清野ふささん、清野伸昭さん、清野征昭さんから共有している土地の寄付をいただきます。

また、同じく介護老人保健施設「牟礼老人保健施設はなかいどう」の敷地の一部として高橋一夫さんから土地の寄付をいただきます。

高齢者支援室 ☎内線2626

朗読ボランティア実践講座

三鷹市社会福祉協議会・朗読ボランティアグループ「ついで」の会共催。対象は朗読ボランティア活動に参加の意欲がある方。在勤・在学を含む市民。全回出席できる方を優先。

6月27日、7月11・25日、8月8・22日、9月5・12日、10月3・17・31日の月曜午前10時～正午、みたかボランティアセンターで、講師は音声表現学苑主宰の坂井清成さん。

6月18日(土)（消印有効）まで、往復はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業（在勤・在学者はその名称・所在地・電話番号）・受講の動機を記入し、〒181 0012上連雀8-3 10みたかボランティアセンター朗読講座係へ申し込む。定員24人（申込多数の場合は抽選）。

みたかボランティアセンター ☎76 1271

募集

三鷹市社会福祉事業団で職員を

看護職（正職1人） 介護職（契約1人） いずれも平成17年4月1日現在50歳未満の方で、は正・准看護師免許保有者

給与など 同事業団規定による

勤務場所 老人保健施設はなかいどう

ホームヘルパー（登録）ホームヘルパー2級以上の方

時給 身体介護1千500円～1千800円、生活援助1千200円～1千500円

勤務地 市内全域（ヘルパーステーションはなかいどう）

申込方法などは、平日午前9時～午後5時に同事業団 ☎445211へ。

募金

三鷹市社会福祉協議会・朗読ボランティアグループ「ついで」の会共催。対象は朗読ボランティア活動に参加の意欲がある方。在勤・在学を含む市民。全回出席できる方を優先。

6月27日、7月11・25日、8月8・22日、9月5・12日、10月3・17・31日の月曜午前10時～正午、みたかボランティアセンターで、講師は音声表現学苑主宰の坂井清成さん。

6月18日(土)（消印有効）まで、往復はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業（在勤・在学者はその名称・所在地・電話番号）・受講の動機を記入し、〒181 0012上連雀8-3 10みたかボランティアセンター朗読講座係へ申し込む。定員24人（申込多数の場合は抽選）。

みたかボランティアセンター ☎76 1271

募金

三鷹市社会福祉協議会・朗読ボランティアグループ「ついで」の会共催。対象は朗読ボランティア活動に参加の意欲がある方。在勤・在学を含む市民。全回出席できる方を優先。

6月27日、7月11・25日、8月8・22日、9月5・12日、10月3・17・31日の月曜午前10時～正午、みたかボランティアセンターで、講師は音声表現学苑主宰の坂井清成さん。

6月18日(土)（消印有効）まで、往復はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業（在勤・在学者はその名称・所在地・電話番号）・受講の動機を記入し、〒181 0012上連雀8-3 10みたかボランティアセンター朗読講座係へ申し込む。定員24人（申込多数の場合は抽選）。

みたかボランティアセンター ☎76 1271

募金

三鷹市社会福祉協議会・朗読ボランティアグループ「ついで」の会共催。対象は朗読ボランティア活動に参加の意欲がある方。在勤・在学を含む市民。全回出席できる方を優先。

6月27日、7月11・25日、8月8・22日、9月5・12日、10月3・17・31日の月曜午前10時～正午、みたかボランティアセンターで、講師は音声表現学苑主宰の坂井清成さん。

6月18日(土)（消印有効）まで、往復はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業（在勤・在学者はその名称・所在地・電話番号）・受講の動機を記入し、〒181 0012上連雀8-3 10みたかボランティアセンター朗読講座係へ申し込む。定員24人（申込多数の場合は抽選）。

みたかボランティアセンター ☎76 1271

募金

三鷹市社会福祉協議会・朗読ボランティアグループ「ついで」の会共催。対象は朗読ボランティア活動に参加の意欲がある方。在勤・在学を含む市民。全回出席できる方を優先。

6月27日、7月11・25日、8月8・22日、9月5・12日、10月3・17・31日の月曜午前10時～正午、みたかボランティアセンターで、講師は音声表現学苑主宰の坂井清成さん。

6月18日(土)（消印有効）まで、往復はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業（在勤・在学者はその名称・所在地・電話番号）・受講の動機を記入し、〒181 0012上連雀8-3 10みたかボランティアセンター朗読講座係へ申し込む。定員24人（申込多数の場合は抽選）。

みたかボランティアセンター ☎76 1271

募金

三鷹市社会福祉協議会・朗読ボランティアグループ「ついで」の会共催。対象は朗読ボランティア活動に参加の意欲がある方。在勤・在学を含む市民。全回出席できる方を優先。

6月27日、7月11・25日、8月8・22日、9月5・12日、10月3・17・31日の月曜午前10時～正午、みたかボランティアセンターで、講師は音声表現学苑主宰の坂井清成さん。

6月18日(土)（消印有効）まで、往復はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業（在勤・在学者はその名称・所在地・電話番号）・受講の動機を記入し、〒181 0012上連雀8-3 10みたかボランティアセンター朗読講座係へ申し込む。定員24人（申込多数の場合は抽選）。

市民文芸

三鷹俳句会5月の秀句

選者 井上弘・飯田六斗

石垣に揺るる小手毬修道院 三矢恵啓

山藤の一房肩に触る縁 南みち

泰山木の白に一礼退院す 大久保英一

日時計に合わせし時刻若葉風 小木曾貴子

一竿のシーツまぶしき薄暮かな 拝園園子

いつせいに花散るばかり授業中 大和谷慈子

木鉄を握る拳の薄暮かな 根岸操

交番の夜の薄暮や迷ひ犬 小泉秀夫

高尾山頂きよりの街薄暮 岡田幸子

立ち止まり立ち止まりゆく坂薄暮 寺田絢子

携帯の声乱れ飛ぶ街薄暮 寺岡美由喜

ヘルパーの背中大きく午後薄暮 伊藤紫春

つばくらめ歸船の数の夕ぐさ 久ヶ谷ゆき子

うごとと深夜放送明易し 浅沼仁美子

子供の日川瀬に放つ出世鯉 大竹ハル子

新緑やリフトの傾斜二十一度 田中淑子

午後のバス青葉を渡る風見ゆる 佐野みさを

菜園に孫の手丸く芋を植ゆ 大野静三

五月雨やうるむ茶房の窓灯り 板橋クワ子

6月は吟行会のため、例会はありません。